



鹿児島県
曽於市

市報

そお

特集

第9回曽於市

子どもフェスタ



主な内容

曽於市子どもフェスタ	2	図書館だより	26
弥五郎どん祭り	4	お知らせ	28
小学校陸上記録会	5	そお味しゅらん	31
そお市民体育祭inたからべ	6	健康コラム・せり市結果	33
行政information	7	戸籍の窓	34
話題の広場	23	くらしの情報	35

12

2014/12/1
vol.114

平成 26 年 度 第9回曾於市子どもフェスタ

主催 ◆曾於市子ども会育成協賛会◆曾於市青少年協賛会◆大隅地域子ども会育成協賛会◆曾於市教育委員会 後援 ◆曾於市青年連誼協賛会◆曾於市食生活改善推進員連誼協賛会◆曾於市老人とくぐり谷会



少年の主張発表者

レッツ チャレンジ！ 感動いっぱい子どもフェスタ！



テーマを考えた大隅南小児童
たけもとりょう ひだきてんせい
竹元諒さん、肥田木天晴さん、
おおぞのこうき
大園昂季さん



リーダー研修生が進行を
務めました



特等の自転車をゲット！

曾於市の子どものための祭典「第9回曾於市子どもフェスタ」が10月18日（青少年育成の日）、末吉総合センターと末吉総合体育館で開催されました。今年のテーマは「レッツチャレンジ！感動いっぱい子どもフェスタ！」

子どもフェスタは、子どもたちの健全育成の根底にある「人と人とのふれあい」を通して「人を思いやる心」「互いに協力しあう心」を育て、人間関係の強い絆の結びつきを目指して開催されています。

当日は、午前中に末吉総合センターで少年の主張大会、各青少年事業の体験発表が行われました。

午後からは、末吉総合体育館に会場を移して、合計16の体験ブースで「わくわく体験コーナー」が開かれました。参加した600名の子どものみならず、それぞれ楽しい時間を過ごしていました。

子どもたちの笑顔は、曾於市の大切な「宝もの」です。そんな笑顔が輝く素敵な一日となりました。



茶道を体験！



おいしいわた菓子



100円カレーも大好評！！



読み聞かせ

少年の主張大会

少年の主張大会には、市内の各小中学校の代表10名が出場し、学校や家庭、地域での活動や将来の夢などについて堂々と発表しました。

授賞式では、受賞者が喜びの涙を浮かべ、会場全体が温かい感動の空気に包まれました。

少年の主張大会 各賞一覧

(敬称略)

小学生の部

最優秀賞

佐野翔多朗 (憶小学校6年)

優秀賞

松竹 咲樹 (月野小学校6年)

優良賞

小園 陸斗 (中谷小学校6年)

尾上 楓

(岩北小学校6年)

村山莉々果 (岩川小学校6年)

西丸 知良 (財部南小学校6年)

大園 昂季 (大隅南小学校6年)

中学生の部

最優秀賞

前田きづな (大隅中学校1年)

優秀賞

勘場 海月 (末吉中学1年)

萩原健士郎 (大隅中学校3年)

発明王

エジソンを目指して

憶小学校 六年 佐野翔多朗



「少年の主張大会」の作文は、将来の夢をテーマに書くことと決めていました。この自分の未来を思いえがく作業に、今までやったことがないくらい一生懸命取り組みました。

子どもフェスタで発表することが決まった時は、うれしさと同時に、まちがわずに発表できるか不安でした。不安を無くすには練習しかないと思い、家でも学校でも何度も聞いてもらいました。そのおかげで、本番では精いっぱい発表できました。

エジソンのことをもつとくわしく調べ、自分を信じて、絶対にあきらめない、強い心を持てる人になれるようがんばります。

祖母

大隅中学校 一年 前田きづな



最優秀賞を受賞して、このうれしい気持ちを一番に伝えたいと思ったのは祖母でした。少年の主張大会で主張した内容は言えなかったけど、祖母は自分のことのようにすごく喜んでくれました。この時、改めて今の祖母に対する気持ちを堂々と発表できてよかったと思いました。母は、「こうばあちゃん(もう一人の祖母)も泣いていたよ。」と教えてくれました。友達もたくさん聞きに来てくれました。みんなが私の主張を聞きに来てくれて、そして受賞を喜んでくれてとてもうれしかったです。

これから先も、認知症の祖母への気持ちは絶対に変わらないと思います。ずっと、ずっと大切にします。

曾於市子どもフェスタ

開催について

曾於市子ども会育成連絡協議会
会長 岩水 豊

子どもフェスタも第9回を迎え、指導員の方を始め、女性部の皆さんによる



100円カレーや、リーダー研修生の進行による少年の主張大会、市内の高校生による、ものづくりコーナーや、南九州大学の学生さんの企画など、沢山の方々のご協力により開催することが出来ました。

「曾於市の子どものために」を合言葉に、次世代を担う子どもたちに色々な体験が出来る場を与えたいと半年前から準備を進めてきました。

子どもたちや運営スタッフが楽しく活動されている姿を見て、末吉町時代から開催しているイベントが、合併後も実施できていることは大変素晴らしいと思いました。

来年は、曾於市誕生10周年になります。子どもフェスタも記念大会になるように企画していきたいと思います。多くの方のご協力ありがとうございます。来年もお楽しみに！

隼人族の守護神

弥五郎どん祭り



今年も秋の風物詩「岩川八幡神社の弥五郎どん祭り」が11月3日、岩川八幡神社を中心に盛大に開催されました。

弥五郎どんは隼人族の酋長^{しゅうちやう}あるいは武内宿弥^{たけのすけのみ}の化身とも言われています。昭和63年には、鹿児島県無形民俗文化財に指定され、民俗学的な価値も高く評価されており、毎年多くの観衆が訪れます。

当日は、午前1時の「弥五郎どんが起きつど」のふれ太鼓を合図に祭りがスタートしました。1年ぶりに目ざめる弥五郎どんを一目見ようと、深夜にもかかわらず境内は多くの参拝客で賑わいました。

祭りのメインは、午後1時からの「弥五郎どんの浜下り」です。子どもたちに引かれた弥五郎どんが鳥居をくぐり登場すると、大勢の観衆から大歓声があがりました。

巨体を揺らしながら、悠々と市街地を練り歩く弥五郎どん。その姿は岩川の町に秋の訪れを告げていました。



弥五郎どんを一目見ようと、多くの方が見物に訪れました



祭りを盛り上げる弥五郎太鼓



浜下り名物イナバウアー

平成 26 年度 曾於市小学校陸上記録会

平成 26 年度曾於市小学校陸上記録会が、10 月 15 日（水）に栄楽公園陸上競技場で開催されました。

市内の小学校 5・6 年生が参加し、競技者全員が力を出し切ったすばらしい記録会となりました。



大接戦!!

【女子の部】

①	5年女子	100m走		
第1位	森岡 美翔	末吉小	15"73	
第2位	本山 美咲	末吉小	16"07	
②	6年女子	100m走		
第1位	市瀬 実夢	岩川小	15"07	
第2位	寶田 真琴	岩北小	15"29	
③	6年女子	60mハードル走		
第1位	尾上 楓	岩北小	11"94	
第2位	大神かるら	末吉小	12"06	
④	5年女子	800m走		
第1位	土橋 愛花	末吉小	2'57"75	
第2位	東丸 夏純	財部小	2'59"37	
⑤	6年女子	800m走		
第1位	市瀬 実夢	岩川小	2'50"18	
第2位	尾上 楓	岩北小	3'00"10	
⑥	5年女子	走り幅跳び		
第1位	矢上なな子	末吉小	3m30cm	
第2位	高野 乃愛	財部小	3m20cm	
⑦	6年女子	走り幅跳び		
第1位	池田 舞音	岩川小	3m57cm	
第2位	村山莉々果	岩川小	3m39cm	
⑧	5年女子	走り高跳び		
第1位	谷川 湖来	諏訪小	1m05cm	
第2位	春山すずな	深川小	1m05cm	
⑨	6年女子	走り高跳び		
第1位	佐々木 花	岩川小	1m10cm	
第2位	大神かるら	末吉小	1m10cm	
⑩	5年女子	ソフトボール投げ		
第1位	持永 明音	深川小	33m72cm	
第2位	小白木萌花	岩川小	31m85cm	
⑪	6年女子	ソフトボール投げ		
第1位	寶田 真琴	岩北小	51m13cm	
第2位	高松 歩香	岩川小	39m09cm	
⑫	5年女子	400mリレー		
第1位	末吉小A		1'06"03	
第2位	財部小A		1'06"58	
⑬	6年女子	400mリレー		
第1位	岩川小A		1'02"50	
第2位	末吉小A		1'02"52	

【男女混合の部】

①	5・6年	男女混合	400mリレー	
第1位	深川小A			1'01"69
第2位	笠木小			1'04"22



新記録の新屋さん（左）と三坂さん（右）



リズムが大切 ハードル走



よし！跳べた！走り幅跳び・走り高跳び



【男子の部】

①	5年男子	100m走		
第1位	三坂 佳賞	岩川小	15"50	
第2位	池之上 蓮	諏訪小	15"54	
②	6年男子	100m走		
第1位	新屋 潤季	深川小	13"56	
第2位	福蘭 光夫	財部小	14"07	
③	6年男子	60mハードル走		
第1位	山ノ内啓人	恒吉小	10"04	
第2位	石田 朱舞	財部小	10"27	
④	5年男子	800m走		
第1位	三坂 佳賞	岩川小	2'35"66	新記録
第2位	吉田 光佑	財部小	2'44"41	
⑤	6年男子	800m走		
第1位	新屋 潤季	深川小	2'24"44	新記録
第2位	堀口 陽太	岩川小	2'31"60	
⑥	5年男子	走り幅跳び		
第1位	森山 凌雅	笠木小	3m59cm	
第2位	西川 颯大	岩川小	3m46cm	
⑦	6年男子	走り幅跳び		
第1位	山ノ内啓人	恒吉小	4m08cm	
第2位	野田 隼輔	財部小	3m86cm	
⑧	5年男子	走り高跳び		
第1位	栄徳 響介	岩川小	1m10cm	
第2位	徳永 蒼良	末吉小	1m10cm	
⑨	6年男子	走り高跳び		
第1位	外前田貴心	末吉小	1m20cm	
第2位	奥野 周	大隅北小	1m15cm	
⑩	5年男子	ソフトボール投げ		
第1位	新屋 亮太	岩川小	50m36cm	
第2位	池之上 蓮	諏訪小	49m00cm	
⑪	6年男子	ソフトボール投げ		
第1位	大峰 聖弥	岩川小	58m84cm	
第2位	持留 真大	岩川小	56m40cm	
⑫	5年男子	400mリレー		
第1位	末吉小A		1'01"41	
第2位	岩川小A		1'02"91	
⑬	6年男子	400mリレー		
第1位	財部小A		58"12	
第2位	末吉小A		58"89	

※ 走り高跳びで同記録の場合、試技数の少ない方を勝者としています。

そお市民体育祭

in たからべ



10月26日、城山陸上競技場で「そお市民体育祭 in たからべ」が開催されました。

財部中学校吹奏楽部の力強い行進曲の演奏に合わせ約500名が入場行進を行い、財部中学校3年生の小八ヶ代勝悟さんによる炬火台への点火、財部校区公民館代表の鎌原輝夫さんによる選手宣誓で参加者の士気が高まる開会式となりました。また、スポーツ功労者として、アームレスリング（腕相撲）アジア大会チャンピオンの假屋隆広さんに表彰状が手渡されました。

恒例の輸入競争で競技が始まり、高齢者によるホーリンワンや消防団による障害物競走など、自治会や校区公民会のゼッケンを身に着けた選手、活動服を身にまとった消防団員の元気な声が響き渡りました。

財部町内の保育園・幼稚園の園児たちによるキッズエアロビクスと、しゃら園のミュージカルスポーツでは、「きびきびとした演技と素晴らしい演奏を披露してくれた。子どもたちのとても元気でかわいらしい笑顔が見られました」と、会場全体から盛大な拍手が贈られました。

また、今年から新しく取り入れた小学生の一輪車競技では、岩南カヌースポーツ少年団が素晴らしいスピードで疾走すると会場の皆さんからひととき大きな拍手が沸き起こりました。

今年の参加申込者は、昨年より多い延べ2700名を超えていましたが、あいにくの雷雨に見舞われ午前中の競技と神村学園チアリーディング部の演技披露で終了しました。

津曲良信実行委員長は、「神村学園チアリーディング部を呼ぶために協賛していただいた企業の皆様と、大会役員として

頑張ってくれた財部高校ボランティアの皆さん、財部中学校の皆さんにも感謝の拍手を贈りたい」と体育祭成功の喜びを語りました。

ロードレース成績 (3000m)		
順位	氏名	タイム
1位	久保皓暉 (財部中)	9分 57秒
2位	柳田武美	10分 38秒
3位	白川智也 (財部中)	10分 41秒

※今年のロードレース大会には、小学生から一般まで150人を越える選手が参加しました。

子育てふれあいひろば

9日は霧島市福山町でみかん狩りをします。

お問い合わせ先

曾於市子育て支援センター ☎ 0986-76-6565 (直通)

子育て携帯サイトすまいるキッズ <http://www.smile-kids.jp/sooshi>



日	月	火	水	木	金	土
	12/1	2 ひろば	3 ひろば	4 親子	5	6
7	8	9 みかん	10 講座	11 講座	12	13
14	15	16 ひろば	17 ひろば	18 親子	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

◆みかん狩り (12月9日)
場 所 霧島市福山町
申込期限 12月5日 (金)
申込先 子育て支援センター
※限定20組です
◆フラワーアレンジメント (12月10日)
講 師 片平幸美さん
参加費 800円
申込期限 12月5日 (金)
※限定10組です
◆ベビービクス (12月11日)
対 象 1歳未満児の親子
講 師 田鍋いずみ先生
準備する物 動きやすい服装、
バスタオル、飲み物

※子育て支援センターは、キッズルーム開放・育児相談を実施しています。

キッズルーム開放 午前10時～午後3時 (月曜日～金曜日) 育児相談 午前 9時～午後4時 (月曜日～金曜日)

親子ふれあい遊び 午前10時～11時30分 ●会場：生きいき健康センター

子育てひろば 午前10時～11時30分 ●会場：大隅弥五郎伝説の里 ●会場：財部保健福祉センター

育児講座 午前10時～11時30分 ●会場 10日：財部保健福祉センター 11日：生きいき健康センター

国民年金のはなし

お問い合わせ先

市民課・各支所地域振興課 末吉 ☎ 0986-76-8805

財部 ☎ 0986-72-0934

大隅 ☎ 099-482-5923

曾於市年金移動相談所開設日

日 時	場 所	申 込 先
12月9日(火) 午前10時～ 午後3時	本 庁 1階会議室	本 庁 国民年金係 0986-76-8805
1月20日(火) 午前10時～ 午後3時	大隅支所別館 2階大会議室	大隅支所 国民年金係 099-482-5923

曾於市では、鹿屋年金事務所による移動相談所が開かれます。日程・場所は上記のとおりです。相談料は無料ですが、予約が必要です。予約のない方の相談はできませんのでご了承ください。なお、予約は定員になり次第、締め切ります。

○国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ
(追納をおすすめします)
国民年金保険料の免除(全額免除・一部納付)・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納めること(追納)ができます。ただし、免除の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納すると、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。追納の申し込みは、市役所または鹿屋年金事務所です。
○任意加入制度をご存じですか?
国民年金の被保険者期間は20歳から満60歳までですが、60歳までに老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていない場合や納付期間が40年に満たず老齢基礎年金を増やしたい方は、60歳以降でも申出により任意で加入して保険料を納めることができる任意加入制度があります。
詳しいことは、市役所または鹿屋年金事務所にお問い合わせください。

年末年始のごみ収集・曾於市クリーンセンターの業務について

年末は12月30日（火）まで年始は1月5日（月）から収集します

お問い合わせ先

本庁・各支所環境係 末吉 ☎ 0986-76-8805 大隅 ☎ 099-482-5923 財部 ☎ 0986-72-0934
曾於市クリーンセンター ☎ 0986-76-6766

年末年始の収集業務

年末の家庭ごみの自治会収集は、末吉・大隅・財部の3地区とも12月30日（火）までになります。

年明けの業務開始は、末吉・大隅地区は1月5日（月）から、財部地区は1月6日（火）からです。

ごみ収集は、年間を通して収集する曜日やごみの種類、地区を決めています。ごみを出すときは気を付けましょう。

ごみ袋は名前を書いて朝8時まで
最近ごみの分別が悪くなっているようです。

自治会ごみ収集所にごみを出すときは、決められた方法で分別して、指定ごみ袋に入れてください。

ごみ袋は、必ず名前を書いて、朝8時までに出示してください。時間を過ぎると収集に間に合わない場合があります。時間を守りましょう。

指定ごみ袋の購入

曾於市の指定ごみ袋は、市内の各商店で販売していますので、お買い求めください。燃やせるごみは黄色、燃やせないごみは赤色、資源ごみは透明のごみ袋です。

～お願い～

自治会ごみ収集所は、自治会役員の方々が大変苦勞して管理されています。ごみを出す人、一人ひとりがマナーを守り、自分たちの自治会ごみ収集所をきれいにしましょう。

曾於市クリーンセンター年末年始業務日

年	平成 26 年											平成 27 年				
月	12 月											1 月				
日	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
業務	通常業務			休業			通常業務			休業			通常業務			通常業務

※ 12月21日（第3日曜日）は午前9時から午後4時まで

年末の大掃除はお早めに

曾於市クリーンセンターは、12月23日（火）、12月28日（日）、12月31日（水）から1月4日（日）までは業務を休止いたします。

年末は12月30日（火）まで、年明けは1月5日（月）から通常どおりの業務となります。なお、**12月21日（12月の第3日曜日）は通常どおり業務を行います。**

例年、12月中旬頃から粗大ごみを中心に搬入する方々で大変混雑し、待ち時間が長くなります。年末にごみの搬入を予定されている方は、年末をさけて早めの搬入にご協力ください。

クリーンセンターの搬入受付時間

月曜日～土曜日

午前8時30分～午後4時30分まで

第3日曜日

午前9時～午後4時まで

※第3日曜日を除く日曜日、祝日は休業します。

50kg以上は処理料がかかります

個人の方が一回の計量で50kgを超えると1kg当たり5円の処理料がかかります。処理料は現金でお支払いください。

ごみの分別はしっかりと

搬入されたごみの分別が悪い時は、お持ち帰りいただくことがあります。ごみは決められたとおりにしっかりと分別して、曾於市指定ごみ袋に入れて搬入してください。

※みんなのまちをきれいにしましょう。

※家庭でのごみの焼却、不法投棄は法律で禁止されています。



2014 年 鹿児島県ホルスタイン共進会

お問い合わせ先
畜産課
☎ 0986-76-8809



部別内訳表

部 別	分 類	区 分
第 1 部	育成牛	生後 10 カ月以上 12 カ月未満
第 2 部	未經産牛	生後 12 カ月以上 15 カ月未満
題 3 部	未經産牛	生後 15 カ月以上 19 カ月未満
第 4 部	未經産牛	生後 19 カ月以上 23 カ月未満
第 5 部	経産牛	3 歳未満
第 6 部	経産牛	3 歳以上 4 歳未満
第 7 部	経産牛	4 歳以上 5 歳未満
第 8 部	経産牛	5 歳以上



未經産牛 2 部・4 部優良賞
小浜裕二さん

10月18日(土) 始良中央家畜市場(霧島市隼人町)にて、「鹿児島県ホルスタイン共進会」が開催され、全8部門(部別内訳表参照)の審査が行われました。

県ホルスタイン共進会には、各地区で開催された共進会の各部門で、上位入賞した牛が出品されます。

曾於市からは小浜裕二さん(大隅町狩谷)が2部と4部に出品し、ともに優良賞を受賞しました。

定住促進住宅用地の分譲案内

お問い合わせ先
大隅支所地域振興課
☎ 099-482-5921



現地図

名 称 曾於市定住促進住宅用地分譲

所在地 曾於市大隅町中之内字中田6078番17

面 積 395.48㎡

分譲価格 1779000円

申込資格

契約者の年齢 20歳以上60歳以下

家族構成 2人以上の家族

住宅建築義務

契約者は契約締結日から3年以内に住宅を建築しなければならない。

受 付 随時(先着順とします)

※その他詳細は曾於市役所大隅支所地域振興課までお問い合わせください。

税チャンネル ～納税があなたを支えます！～

お問い合わせ先

税務課・各支所地域振興課 税務係

末吉 ☎ 0986-76-8804 大隅 ☎ 099-482-5922

財部 ☎ 0986-72-0932

農業・営業所得等の 申告準備を始めましょう

毎年、2月になると、所得税や市県民税の申告受付が始まります。

申告期間の直前になってから申告の準備を始めると、正確な収支計算ができず、誤った申告をしてしまう場合があります。特に農業や営業を営まれている方は、収入や経費の計算に時間がかかる場合が多いので、早めに申告の準備を始めてください。

申告は自主申告が基本です。ご自分の1年間の経営状況を把握し、効率的で経済的な経営に繋げるためにも、必ず収支計算をしましょう。

経費の計算は 必ず事前に済ませてください

農業や営業、不動産等の所得がある方は、事前に領収書等の整理を行い、**経費項目ごとの合計金額の計算**を済ませてから申告会場へお越しください。

経費の計算がお済みでない場合は、申告をお受けできません。(申告会場で自ら経費の計算をしていただきます) 申告受付がスムーズに実施できますよう、ご理解とご協力をお願いします。

固定資産税

償却資産の申告時期です！

償却資産の所有者は、毎年**1月1日現在における当該資産**を申告することになっております。適正な申告をお願いします。

償却資産とは？

会社や個人で工場や商店などを営んでいる人が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品等のことです。

今年申告書を提出していただいている事業主の方には、12月末に平成27年度分の申告書を送付します。

新たに事業を始められた方(太陽光発電事業など)は税務課固定資産税係までご連絡ください。

償却資産の例示

種 別	具 体 例
第1種 構 築 物	受・変電設備、アスファルト等の舗装路面、門・塀、鉄塔など
第2種 機械および装置	旋盤、ボール盤、圧縮機、溶接機、 太陽光発電設備 など
第3種 船 舶	ボート、釣り船など
第4種 航 空 機	ヘリコプター、グライダーなど
第5種 車両および運搬具	大型特殊自動車、貨車、客車、フォークリフト(軽自動車税の課税対象となっているものを除く) など
第6種 工具、器具および備品	パソコン、コピー機、陳列ケース、応接セット、机、いす、ロッカー、金庫、レジスターなど

家屋の新築・改築・増築・取り壊し等の申告について

対象家屋

①平成26年1月2日～平成27年1月1日までに新築・改築・移築・増築した家屋又は取り壊した家屋

②昨年中に新築・改築・移築・増築した家屋又は取り壊した家屋で、未申告又は家屋調査が済んでいない家屋

※取り壊した家屋は申告されないと固定資産税が課税される場合がありますので、必ず申告をお願いします。

※不公平な課税を防止するため、申告漏れのないようお願いいたします。

今月(12月)の納期について

- 市県民税 4期
- 国民健康保険税 7期
- 介護保険料 7期
- 後期高齢者医療保険料 6期

※口座振替をされている方は、12月25日に振替えますので残高のご確認をお願いします。

平成 26 年度 曾於市「税を考える週間」硬筆・書道・標語作品展

お問い合わせ先

税務課・各支所地域振興課 税務係

末吉 ☎ 0986-76-8808

大隅 ☎ 099-482-5922

財部 ☎ 0986-72-0932

 硬筆の部	 書道の部	 標語の部
 硬筆の部	 書道の部	 標語の部

曾於市長賞の作品

曾於市議会議長賞の作品

曾於市では、平成26年度「税を考える週間」(11月11日～17日)に伴う硬筆・書道・標語展の作品を募集し、入賞者が決定しました。

この取り組みは、税の意義や役割を正しく認識してもらい、税に対する関心を深めていただくため、市内の小学校、中学校の児童・生徒および一般市民を対象に実施したものです。

今年度は硬筆の部に382点、書道の部に660点、標語の部に314点の応募がありました。

結果は次のとおりです。

曾於市長賞				
硬筆の部	谷 川 知 優	末吉小学校	2 年	
書道の部	植 田 丞 美	岩川小学校	6 年	
標語の部	西 村 舞 音	末吉中学校	3 年	
曾於市議会議長賞				
硬筆の部	島 見 至 安	月野小学校	1 年	
書道の部	森 田 陽 奈	末吉小学校	6 年	
標語の部	東 麗 奈	大隅中学校	3 年	
大隅税務署長賞				
硬筆の部	犬馬場 みのり	財部小学校	2 年	
書道の部	植 田 旬 美	岩川小学校	3 年	
標語の部	富 田 浩 暉	末吉中学校	3 年	
大隅地域振興局長賞				
硬筆の部	得 丸 恵太郎	末吉小学校	2 年	
書道の部	宮之下 雅	末吉小学校	4 年	
標語の部	中 西 佳 名	末吉中学校	3 年	
公益社団法人 曾於法人会長賞				
硬筆の部	佐 伯 優 佳	月野小学校	1 年	
書道の部	梶 井 萌	岩川小学校	5 年	
標語の部	面 丸 樹 唯	財部中学校	1 年	
曾於市副市長賞				
硬筆の部	新 地 碧 海	末吉小学校	2 年	
書道の部	海江田 知 夏	末吉小学校	6 年	
標語の部	萩 元 佑 姫	大隅中学校	3 年	
曾於市教育長賞				
硬筆の部	瀬戸山 華 音	岩川小学校	1 年	
書道の部	立 山 晟	末吉小学校	4 年	
標語の部	坂 元 結 香	末吉中学校	3 年	

曾於市税務課長賞				
硬筆の部	神 園 怜 佑	末吉小学校	2 年	
書道の部	栞 幡 亜沙美	岩川小学校	5 年	
標語の部	濱 田 星 奈	末吉中学校	3 年	
入 選				
硬筆の部	福 留 光 姫	諏訪小学校	1 年	
	山 下 美 月	月野小学校	1 年	
	戸 越 睦 希	岩川小学校	2 年	
	増 田 羽来々	財部小学校	2 年	
書道の部	加 塩 結 唯	岩川小学校	6 年	
	前 畑 綾	岩川小学校	6 年	
	高 橋 志 帆	諏訪小学校	6 年	
	谷 川 日 菜	末吉小学校	5 年	
	松 尾 幸理愛	末吉小学校	5 年	
	土 橋 愛 花	末吉小学校	5 年	
	有 川 帆乃花	末吉小学校	4 年	
	石 脇 芽 依	末吉小学校	4 年	
	高 木 乙 女	末吉小学校	4 年	
	末 廣 眞理那	末吉小学校	3 年	
	立 元 悠 斗	末吉小学校	3 年	
	古 谷 百緒梨	岩川小学校	3 年	
標語の部	八 木 遥 華	大隅中学校	1 年	
	井之上 馨	財部中学校	1 年	

「保険金が使えらる」という住宅修理サービスの契約トラブル

お問い合わせ先

経済課 消費生活センター ☎ 0986-76-8823

【相談事例】

知人から住宅の修理をしないかと勧誘された。書面がなく、知人の説明では詳しい仕組みを理解できなかったが、「火災保険を使うので、修理をする人も得するので大変喜ばれている」と言われた。信用できるのか。
(60代・女性)

風水害などの自然災害による住宅の損害については、加入している火災保険等の補償対象になる場合があります。まずは損害保険会社等に連絡して確認しましょう。

しかし、自然災害による損害ではないにもかかわらず、修理業者から「保険金を使って無料で住宅の修理ができる」などと勧誘があり、損害保険会社等へ連絡する前に業者と契約してしまい、「実際には保険金支払いの対象外だった」「解約しようとしたら業者から高額な解約料を請求された」などのトラブルも増えています。

十分な説明をせずに契約をせかす業者、工事内容があいまいなまま修理代金の前払いを求める業者には特に注意が必要です。

○保険金を使うかどうかに関わらず、住宅を修理する場合は、複数の業者から見積りを取り、工事内容や契約内容を慎重に検討してから契約しましょう。

○訪問販売や電話勧誘販売で住宅修理サービス等を契約した場合、8日間はクーリング・オフできます。また、契約時の状況等によっては8日間を過ぎてもクーリング・オフできる場合もあります。

困った時は、早めに消費生活センターにご相談下さい。

土壌診断のご案内 ～土壌診断とは「土の健康診断」のことです～

お問い合わせ先

経済課・各支所産業振興課

末吉 ☎ 0986-76-8808 財部 ☎ 0986-72-0938 大隅 ☎ 099-482-5950

土壌診断室（曾於市有機センター敷地内） ☎ 0986-76-7347

分析したい畑

中央、対角線の5カ所から移植ゴテで約20cm位の層まで採取

20 cm

5カ所の土を均一に混ぜ合わせる

ビニール袋に茶わん程度入れる

氏名
電話
畑の大字地番
次回予定作物

ビニール袋に必要事項を記入

診断期間
約3週間（分析が集中する時期は時間がかかる場合があります）

費用 無料

土の採取方法
土は畑の中央と対角線の5カ所から、表土1cmぐらいを除いて、深さ20cm程度までの土を採り、5カ所の土を合わせて均一に混ぜる（部分だけでも可）

提出方法
ビニール袋に必要事項を記入し、均一に混ぜ合せた土を茶わん程度入れて提出

記入事項
氏名、電話番号、畑の大字地番（または、ご自身で分かる名称など）、次回予定作物

青年等就農計画制度について～認定新規就農者になりましょう～

お問い合わせ先

経済課・各支所産業振興課

本庁 ☎ 0986-76-8808

大隅 ☎ 099-482-5950

財部 ☎ 0986-72-0938

農業経営基盤強化促進法の改正により10月から「青年等就農計画制度」がスタートし、就農計画が市に認められた場合、「認定新規就農者」として政策支援が受けられます。

対象者

① 青年（原則18歳以上45歳未満）

② 特定の知識・技能を有する中高年齢者（65歳未満）

③ ①・②が役員の過半数を占める法人

※農業経営を開始して一定の期間（5年）を経過しないもの

※認定農業者は含みません。

認定新規就農者であることを要件とする主な施策

青年就農給付金（経営開始型）

▽年間150万円の給付金支給

※認定新規就農者に認定後、別途審査が必要になります。

青年等就農資金

▽農業の開始に必要な機械、施設の取得等に必要な資金を原則無利子・無担保にて貸付（上限3700万円）

※認定新規就農者に認定後、日本政策金融公庫への申請および審査が必要になります。

経営所得安定対策への加入

▽平成27年度から一部（畑作の直接支払いとナラシ対策等）加入条件となります。



曾於市の私立幼稚園児を募集しています

お問い合わせ先

教育委員会総務課

☎ 099-482-5956



曾於市には、左表の私立幼稚園があります。各幼稚園では、現在園児の募集を行っています。入園を希望される方は、幼稚園に直接お問い合わせください。

また、曾於市では、保護者の経済的負担の軽減を図るため、園児の家庭の課税状況に応じて援助する私立幼稚園就園奨励費補助金の事業を行っています。

詳細につきましては、各幼稚園又は教育委員会総務課にお問い合わせください。

幼稚園名	定員	所在地	電話番号
大隅中央幼稚園	80人	曾於市大隅町段中町59番地	099-482-0384
しゃら幼稚園	105人	曾於市財部町南俣1番地	0986-72-0222
末吉中央幼稚園	120人	曾於市末吉町上町4丁目13番地5	0986-76-4446

※しゃら幼稚園は、平成27年度から認定こども園に移行予定です。

子ども・子育て支援新制度が始まります

保育所、幼稚園、認定こども園の利用手続きが変わります

お問い合わせ先

財部 福祉事務所 ☎ 0986-72-0936
大隅 保健福祉課 ☎ 099-482-5925

末吉 保健課 ☎ 0986-76-8807



平成27年度から始まる「子ども・子育て支援新制度」に伴い、保育所や幼稚園、認定こども園などの施設を利用する場合には、年齢や保育の必要性の有無に応じた左記の認定が必要になります。

1号認定（幼稚園・認定こども園）

満3歳以上の就学前の子どもで教育を希望される方。直接施設へお申し込みください。（新制度の仕組みに移行しない幼稚園については認定の必要はありません）

2号認定（保育所・認定こども園）

満3歳以上の就学前の子どもで保育を必要とされる方（※）。市役所担当窓口へお申し込みください。

3号認定（保育所・認定こども園）

満3歳未満で保育を必要とされる方（※）。市役所担当窓口へお申し込みください。

（※）保育の必要な事由

保護者が就労や妊娠・出産、疾病、介護等で家庭で保育することができない事由が必要です。保育の必要性に係る事由に該当する場合であっても、保育所等で保育の利用を希望せず、幼稚園等で教育を希望する場合には2号認定申請は不要です。

認定こども園とは？

幼稚園と保育所の機能や特長を合わせ持ち、地域の子育て支援も行う施設です。教育と保育を一体的に行う施設になります。保護者の就労状況等が変わっても継続して利用できます。

利用者負担額について

前年度および当年度の課税状況に応じて、利用者負担額を決定します。

また、子ども・子育て支援新制度に伴い、利用者負担額の切替時期が9月に変更となります。

※新制度の仕組みに移行しない幼稚園については、従来どおり幼稚園が定めた額が利用者負担額となります。

子ども・子育て支援新制度の

詳しい内容について

内閣府子ども・子育て支援制度ホームページをご参照ください。



保育所および認定こども園の入所希望者を募集

平成 27 年度から各施設で保育を希望される方は、各支所福祉担当窓口へお申し込みください。

お問い合わせ先

財部 福祉事務所 ☎ 0986-72-0936 末吉 保健課 ☎ 0986-76-8807
大隅 保健福祉課 ☎ 099-482-5925



申請・申込場所

①教育（幼稚園・認定こども園）を希望

1号認定を受けて教育を希望される方は、各幼稚園または認定こども園に願書と認定申請書を提出してください。

※受付期間および申込方法については各施設へお問い合わせください。

②保育（保育所・認定こども園）を希望
2号または3号認定を受けて保育を希望される方は、市役所担当窓口にて申込書と認定申請書を提出してください。

申込書については12月中旬から市役所各支所担当窓口で配付します。（在園児については、保育所から配付されます）

受付期間

平成27年1月8日（木）～16日（金）

入所の決定

②の保育を希望される方の入所の決定については、保育の必要性や緊急性、家庭の状況などを必要に応じて実態調査し、保育が必要と認められた場合に、その必要性の高い子どもから施設の定員に応じて入所を決定します。施設の定員等の利用調整結果で、第一希望施設に入所できないことがあります。申請内容に虚偽があった場合、入所できないことがあります。

曾於市保育園一覧表

地 区	保育園名	定 員	申込先 保育(2号・3号)
末 吉	樹心保育園	110 人	市役所
	輪光保育園	45 人	
	高之峯保育園	30 人	
	白鳥保育園	70 人	
	ひこばえ保育園	70 人	
財 部	きらり保育園	30 人	

地 区	保育園名	定 員	申込先 保育(2号・3号)
大 隅	岩川保育園	70 人	市役所
	大隅北保育園	45 人	
	覚照保育園	90 人	
	正心保育園	30 人	
	かさぎ保育園	45 人	
	太陽の子保育園	80 人	

※定員は平成 26 年 12 月 1 日現在

曾於市認定こども園（予定）一覧表

地 区	施設名	定 員	申込先 保育(2号・3号)	申込先 教育(1号)
財 部	しゃら保育園	90 人	市役所	施 設
	しゃら幼稚園	105 人		

※平成 27 年度に認定こども園へ移行予定です。移行しない場合や名称が変更になる可能性があります。

※定員および施設名称は平成 26 年 12 月 1 日現在





曾於市職員採用試験のお知らせ

平成 26 年度曾於市職員採用試験を実施します

お問い合わせ先

総務課秘書人事係 ☎ 0986-76-8801

平成 26 年度曾於市職員採用試験を実施します。
試験の概略については、左記のとおりです。

一次試験日 平成 27 年 1 月 18 日 (日)

試験会場 曾於市役所本庁

曾於市末吉町二之方 1980 番地

採用職種および募集人数

建築技術

1 名

受験資格

昭和 54 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、2 級建築士以上の資格を取得している者

試験案内・受験申込書の請求先

直接請求

曾於市役所本庁総務課または、大隅・財部支所の地域振興課の窓口にお越しください。

(土・日曜日および祝日を除く)

郵送での請求

郵便で請求する際には、120 円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒 (A4 判がそのまま入るもの) を同封の上、外封筒に「受験申込書請求」と朱書きし、本庁総務課秘書人事係へ送付してください。

申込書等のダウンロード

曾於市ホームページからダウンロードしてください。

申込方法

申込書を持参する場合

受験申込書に必要な事項を記入し、本庁総務課秘書人事係へ提出してください。

申込書を郵送する場合

受験申込書に必要な事項を記入し、封筒に「受験申込書在中」と朱書きし、本庁総務課秘書人事係へ郵送してください。

募集受付期間

平成 26 年 11 月 17 日 (月) ～ 12 月 22 日 (月)

※受験手続や試験内容等の詳細については、曾於市職員採用試験案内をご覧ください。曾於市職員採用試験案内は、曾於市のホームページからご覧いただけます。

送付先

〒899-8692

曾於市末吉町二之方 1980 番地

曾於市役所総務課秘書人事係

農地の貸し借りを支援する『農地中間管理事業』開始

お問い合わせ先

経済課 ☎ 0986-76-8808 農業委員会 ☎ 0986-72-0947

『農地中間管理機構』をとおして農地の貸し借りを行う、新たな仕組みが始まりました。

① 人・農地プランなど地域の話し合い活動で、地域の農地を機構に預け、新たな利用計画を立てる。

② 農業経営を転換、またはリタイアする。

③ 農地を他の人に利用してもらう。

などの取り組みについて、農地の出し手は『機構集積協力金』の交付を受けられる場合があります。

農地を貸したい方、借り受けたい方、または本事業の内容について知りたいという方は、問い合わせ先までご連絡ください。
※農地の貸し借りについては、農地法、経営基盤強化法による利用権設定もこれまでどおりあります。

第 66 回人権週間

お問い合わせ先

市民課 ☎ 0986-76-8806

第66回人権週間

「世界人権宣言」は、基本的な人権および自由を遵守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々との達成すべき共通の基準として、昭和23年（1948年）12月10日の第3回国際連合総会において採択され、本年度採択66周年を迎えます。国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するように要請しています。法務省および全国人権擁護委員連合会では、「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を広く国民に呼びかけ、人権尊重思想の普及高揚を図っています。

今回の人権週間の強調事項

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にする心を育てよう
- 障害のある人の自立と社会参加を進めよう
- 同和問題に関する偏見や差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ホームレスに対する偏見をなくそう
- 性的指向を理由とする差別をなくそう
- 性的同一性障害を理由とする差別をなくそう
- 人身取引をなくそう
- 東日本大震災に起因する人権問題に取り組もう

各市町村には、法務大臣が委嘱した民間ボランティアの人権擁護委員が配置され、地域の相談パートナーとして人権に関する様々な相談に応じています。お気軽に相談してください。

曾於市では、次の方が人権擁護委員として活動しています。

委員名	住 所	電話番号
大窪 義孝	末吉町深川 7016 番地 2	0986 76-2048
中山 壽子	末吉町諏訪方 9075 番地	0986 76-0383
山内 千代子	末吉町岩崎 2092 番地口	099 482-2278
幸田 貞文	大隅町中之内 5039 番地 2	099 482-1317
永山 たみ子	大隅町坂元 449 番地 1	099 483-1075
持田 初穂	大隅町月野 2371 番地 2	099 482-1696
山口 紀志子	財部町北俣 1476 番地	0986 72-2887
住吉 勉	財部町北俣 4281 番地 1	0986 72-2965
南脇 ちよ子	財部町南俣 5338 番地 5	0986 75-1662

特設人権相談所開設のお知らせ

曾於市では、人権週間中に下記のとおり特設人権相談を行います。家族間の問題、財産・相続の問題、差別、いじめなどの問題で困りの方はお気軽に相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

なお、法務局と人権擁護委員は人権週間以外も相談に応じています。最寄りの法務局または人権擁護委員までお問い合わせください。

地区名	月日	時間	場所
末吉	12月 5日	午前10時	末吉中央公民館
大隅		～	大隅中央公民館
財部		午後3時	財部交流館

曾於市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）～パブリックコメントについて～

お問い合わせ先

保健課 ☎ 0986-76-8806

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき作成された、政府行動計画および鹿児島県行動計画を踏まえ、本市では特措法第8条に基づき、新型インフルエンザ等対策を総合的に推進することを目的に「曾於市新型インフルエンザ等行動計画（案）」を作成しました。つきましては、「曾於市新型インフルエンザ等行動計画（案）」に対する皆様からのご意見をいただくため、パブリックコメントを実施いたします。皆様の日ごろの活動や経験からご意見・ご提言をお寄せください。

期間

平成26年12月1日（月）～12月26日（金）
※土、日、祝日を除く

閲覧場所

- ▽本庁 保健課窓口
- ▽大隅支所 保健福祉課窓口
- ▽財部支所 福祉課窓口
- ▽市ホームページ

提出方法・提出先

本庁情報公開室・各支所窓口にて「意見様式」がありますので、住所、氏名、電話番号を記載のうえ、提出をお願いします。また、郵送、FAX、電子メールでも受け付けています。

- ▽郵送先 〒899-8692 曾於市末吉町二之方1980
保健課 健康推進係
- ▽電子メール s.hoken@city.soo.lg.jp
- ▽FAX 0986-28-8140

『工業統計』『農林業センサス』を実施します

お問い合わせ先

企画課・各支所地域振興課

末吉 ☎ 0986-76-8802 財部 ☎ 0986-72-0931 大隅 ☎ 099-482-5921



平成26年工業統計調査が実施されます。

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務がある重要な調査です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

調査時点は平成26年12月31日です。

平成26年12月中旬から対象の事業所へ調査員が訪問します。調査票への回答をお願いします。

工業統計キャラクター・コウちゃん



2015年農林業センサスが実施されます。

平成27年2月1日現在で、全国一斉に農林業の国勢調査といわれる「2015年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

平成26年12月中旬から対象となっている皆様のご協力に調査員が訪問します。調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますのでご協力をお願いします。

